

## 事務事業チェックシート

事務事業No 事業名  
692 図書館サービス運営事業

[長期総合計画]	
分野別目標	2 住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政 策	5 郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施 策	1 生涯学習の推進
取組方針	2 生涯学習の場の整備・充実

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令	図書館法	
関連個別計画	第2次和歌山市生涯学習基本構想及び和歌山市生涯学習基本計画	
担当課・担当課長（Tel）	市民図書館	坂下 雅朗 (432-0010)
関連課	生涯学習課	

[事業基本情報]			
事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
事業区分(2)	その他		
会計・予算区分	自治事務	○	法定受託事務
会計			一般会計
款			教育費
項			社会教育費
目			図書館費
大事業			図書館事業
事項			図書館サービス運営事業

## 1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）		事業内容				
事業概要	本館・分館及び移動図書館における図書館サービスを効率的に行うため、各種図書館資料の計画的な収集、充実を図り、これらを体系的に分類、整理、保存し、迅速・的確に提供する。	本館・分館及び移動図書館の巡回による図書館サービスを行う。上映会、講演会等の図書館行事を催し、市民の文化活動を奨励する。「図書館だより」を発行し、市民に図書館の利用を促す。図書リサイクルを実施し、資源の再利用を図る。和歌山市民図書館協議会を開催する。県公共図書館協議会を通して図書館を取り巻く情報等を収集し館の運営に活用する。				
実施内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1. 図書館サービス（図書館資料の閲覧、貸出、予約受付、複写、レファレンス（調査・相談業務）等）  2. 行事活動、展示活動、広報活動 藤戸台小学校2年生の展示「スーカーの白い馬」ほか	1. 図書館サービス（図書館資料の閲覧、貸出、予約受付、複写、レファレンス（調査・相談事業）等）  2. 行事活動、展示活動、広報活動 ことりのじかん「ベルとチャイムのコンサート」等	1. 図書館サービス（図書館資料の閲覧、貸出、予約受付、複写、レファレンス（調査・相談事業）等）  2. 行事活動、展示活動、広報活動 朗読会「太宰ワールド」と朗読チャレンジ等	1. 図書館サービス（図書館資料の閲覧、貸出、予約受付、複写、レファレンス（調査・相談事業）等）  2. 行事活動、展示活動、広報活動 3. 市民図書館青少年向け出前講座	1. 図書館サービス（図書館資料の閲覧、貸出、予約受付、複写、レファレンス（調査・相談業務）等）  2. 行事活動、展示活動、広報活動 3. 市民図書館青少年向け出前講座 4. 学生の職場体験受入	1. 図書館サービス（図書館資料の閲覧、貸出、予約受付、複写、レファレンス（調査・相談業務）等）  2. 行事活動、展示活動、広報活動 3. 市民図書館青少年向け出前講座 4. 学生の職場体験受入
	3. 市民図書館青少年向け出前講座	4. 学生の職場体験受入	4. 学生の職場体験受入			

## 2 事業コスト

### 3 目標及び実績

	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	行事参加人数	人	目標値	2,000	2,500	3,350	3,500
			実績値	3,001	3,243	4,239	
			達成度(%)	150.1%	129.7%	126.5%	
	市民一人あたりの貸出資料数	点	目標値				
			実績値				
			達成度(%)				
成果指標	年間予約件数	件	目標値	120,000	120,000	126,000	130,000
			実績値	118,430	124,371	121,139	
			達成度(%)	98.7%	103.6%	96.1%	

#### 4 事業の評価

評価基準				
【妥当性】事業のニーズはあるか	<input type="radio"/>	増加している	横ばい	減少している
【妥当性】事業手段は妥当か		現行の手段でよい	一部見直しが必要	<input type="radio"/> 見直しが必要
【妥当性】官民の役割は妥当か		市が行うべき	他の主体との協働も可能	<input type="radio"/> 市が行う必要性は薄れている
【妥当性】緊急的に取り組む必要はあるか	<input type="radio"/>	急いで取り組む	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
【有効性】更に効果が期待できるか	<input type="radio"/>	できる	あまりできない	できない
【有効性】成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	<input type="radio"/> おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
【有効性】上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	<input type="radio"/> 一定の貢献度がある	貢献度は低い
【効率性】事業費を抑制できるか	<input type="radio"/>	できない	制約はあるが可能性はある	できる
【効率性】受益者負担の見直し		適正	<input type="radio"/> 負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の 方向性	充実			<input type="radio"/>
	現状維持			
	縮小			
	廃止			
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	現在、月ごとの展示テーマと連携した行事（コンサート、朗読会、講演会、上映会）を行い新たな分野の本に興味を持つもらえるよう提案を行っている。これまで継続してきた行事（幼児おはなし会、昔話語りの会、映画上映、おりがみ教室）に加え、新たな行事（赤ちゃんおはなし会、朗読会、コンサート、リトミック、講演会等）にも取り組み図書館来館の啓発を行っている。 H29年5月1日に開館した初めての分館においては、保健センターと子育て支援拠点との複合施設という環境を生かし、子育てに関する図書や児童書に重点を置いた蔵書構成を図り、地域住民に利用されている。
見直し・改善内容	図書館本館の老朽化のため和歌山市駅への移転が決定しており、建設と併行してサービス運営についても検討を含めた準備を進めている。 資料を市民の生涯学習支援のために役立て活用するとともに、現代の情報化社会の潮流に即応した図書館サービスの一層の展開を、あらゆる方向から検討・提案してまいりたい。 また、ボランティアや図書館友の会の方々と行事の企画や実施を協働で行い、新たな利用者層を掘り起こしてまいりたい。